

知っておきたい!!

在宅栄養療法の基礎知識と実践

～在宅での高カロリー輸液のメニューを考えてみよう～

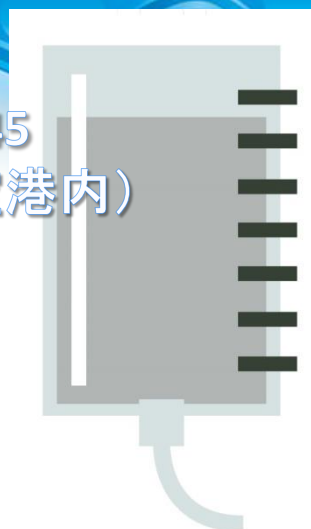
開催概要

2016年11月5日(土曜日) 13:00～13:45

セントレアホール会議室R1,R2,R3(中部国際空港内)

愛知県常滑市セントレア1丁目 中部国際空港セントレア

会費:1000円※本会会費をお支払の方は不要です



近年、経口摂取の重要性が認識されるに伴い、栄養療法の分野では経腸栄養や摂食嚥下に注目が集まっていますが、消化管が使えない患者さんにとって高カロリー輸液による中心静脈栄養法は欠かすことのできないものです。

輸液栄養には医薬品が使用されるため、本来は薬剤師の得意分野であるはずだが、大学でもそれほど学ぶ機会もなかったこともあり、苦手としている薬剤師が多いように感じます。特に日頃から輸液に接する機会のない保険薬局の薬剤師にその傾向が強いように感じます。しかしながら、病院から在宅へという大きな流れの中で、在宅中心静脈栄養法(HPN: Home Parenteral Nutrition)が今後増えることが確実視されており、薬局薬剤師が在宅医療に関わるには輸液の知識が必須となります。

そこで、今回の分科会では、ある症例をもとに高カロリー輸液のメニューをグループディスカッションにてみんなで考えてみたいと思います。薬剤師限定ではなく、**輸液療法に興味のある方ならどなたでも参加していただけます。**皆様のご参加をお待ちしています。

会場までのアクセス



半田市立半田病院 薬剤科 横田 学

FAX送付状

株式会社大塚製薬工場 名古屋支店内

「第17回知多半島栄養サポートフォーラム 分科会」係 行

FAX : 052-962-8481

分科会へのご出席をご希望される方は、
お手数ですが、10月中旬までにFAXでご返信ください。
(株)大塚製薬工場の貴施設担当MRに連絡頂いても結構です。

貴施設名	
職種	
御芳名	
参加人数 ※施設単位での希望 の場合人数を下さい	

問い合わせ先:(株)大塚製薬工場 名古屋支店 田村 隆一
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-13-21
TEL:052-957-2411(代) FAX:052-962-8481
E-mail: Tamura.Ryuichi@otsuka.jp